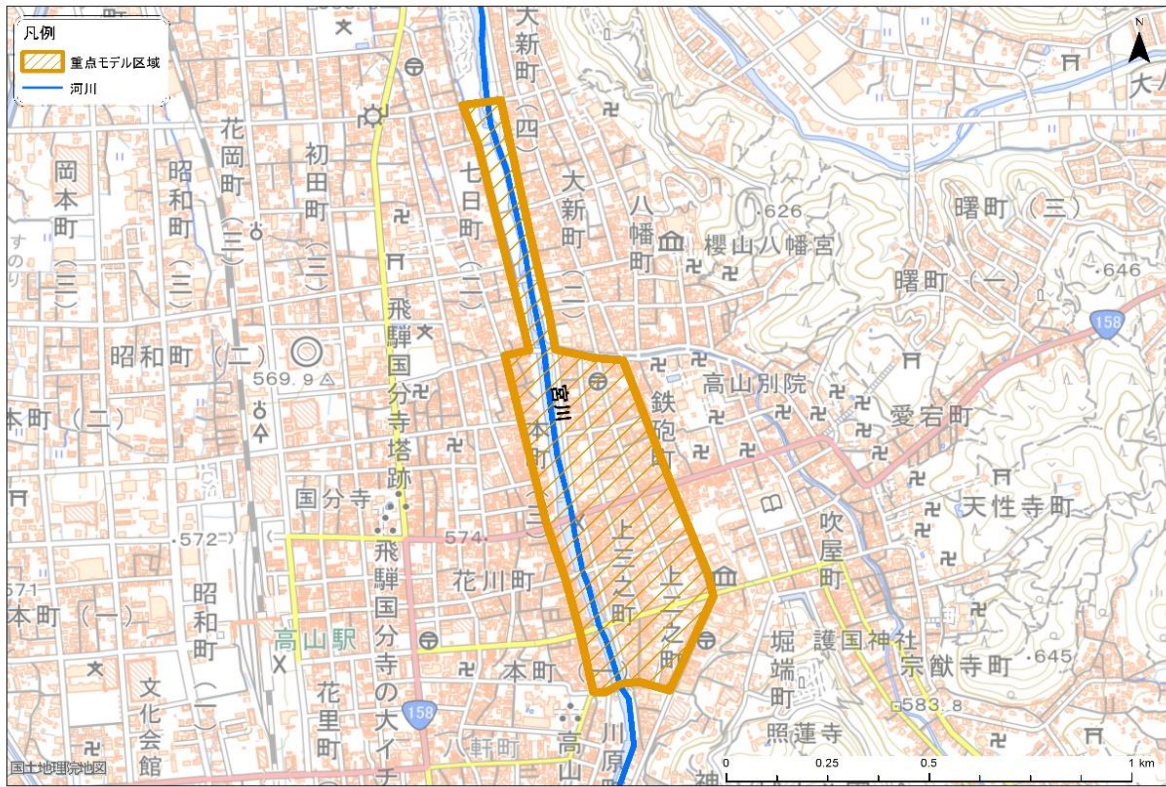


## 令和5年度 重点モデル区域候補地 【高山市】

## 1 設定区域

高山市川原町（中橋付近）～同市本母町（松本橋付近）



## 2 重点モデル区域概要

- 本区域は古い町並や宮川朝市の沿川を含むエリアで、本県を代表する観光地として国内外から多くの観光客が訪れる地域。江戸時代の面影を残す町並は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

### 3 目標

- 観光資源である町並や宮川朝市の区域を、ごみのない快適なエリアとして保全・維持し、河川等その周辺での散乱ごみ対策を推進します。

#### 4 取組の方向性

- 本区域には年間を通じて多くの観光客等が訪れることから、ペットボトルやタバコの吸い殻などが水路に流出しており、地域住民や市職員等による清掃活動、ごみの回収を通じて散乱ごみの対策を講じています。
- 観光客の増加など社会的利用が拡大する中であっても、地域資源である町並や宮川を保全できるよう、特に観光に起因する散乱ごみの発生抑制対策を中心に取組を推進します。

## 5 事業推進体制

- 新たに、次の関係機関を構成員とする会議体を設置し、海洋ごみ発生抑制対策を推進します。
  - ・ 高山市（生活環境課、維持課、観光課、協働推進課、文化財課、健康推進課）
  - ・ 高山土木事務所河川砂防課
  - ・ 宮川を美しくする会
  - ・ 宮川漁業協同組合